

校長室だより

第90号

令和4年5月17日

校長 真藤 瑞穂



芝生では遊べなかつたけれど きょうだい学年同士、仲良くなれました。

5月14日は、阿佐ヶ谷青少年育成員会との合同行事、芝生ジャンボリーの日でした。しかし、当日はあいにくの雨。今年も残念ながら、芝生の上でピンクのTシャツの委員のみなさんや阿佐ヶ谷中学校のボランティアスタッフと遊ぶことはできませんでした。



3年ぶり
のジャンボ
リー復活を
たの
楽しみにし
ていた高学
年も、初め

てのジャン
ボリーにワクワクしていた低学年も、きっとがっかりして元気がないだろうな、と様子を見に行くと、体育館からは楽しげな声が聞こえてくるではありませんか。そう、たてわり遊び大盛り上がりだったのです！

きっと、きょうだい学年の上級生が、下の学年の子をどうやって楽しませようかと知恵をしぼって準備していたからですね。ボールリレーやだるまさんが転んだなど、みんなで楽しく遊んだことで、グループの仲が深まつたことでしょう。4・5・6年生のみなさん、ありがとう！



そして、閉会式後は1年生へ特別サプライズ、アートバルーンのプレゼントがありました。阿佐ヶ谷育成委員の方々と阿佐中ボランティアスタッフの手作りでした。阿佐中ボランティアスタッフは、初めてバル

ーン作りに挑戦してくれたのですよ。なかなか思うように作れず、いくつか風船を割ってしまう失敗もあったとのことでしたが、1年生に喜んでもらいたいとがんばったそうです。1年生、よかったです。



来年こそ、青空の下、芝生ジャンボリーができますように！

さすが、中学生！

阿佐中吹奏楽部　迫力の生演奏

芝生ジャンボリーといえば、阿佐中吹奏楽部のミニライブ！こちらも3年ぶりの演奏です。



朝早くから
樂器を搬入
・セッティ
ングして準備
してくれ
ました。演目
は「ワタリド
リ」「ドラえ

もんのテーマ」、そしてアンコールに応えて「踊るぽんぽこりん」。ドラムの軽快なリズム、吹奏樂器のはくりょくの音色と生き生き演奏する中学生の明るい表情…音楽ってすてきだな、と改めて実感しました。中学校へ進学したら吹奏樂部に入りたい！と思った人も多かったのでは？

体育館の会場で鑑賞できたのは1・6年生だけでしたが、TEAMS中継でも楽しい演奏の雰囲気は伝わったことでしょう。途中、音と映像が乱れたとのことだったので、後日録画放送も予定しています。楽しみに待っていてくださいね。

保護者の皆様へ

あいにくの雨模様で本来の形の芝生ジャンボリーにはならなかったのですが、高学年児童のリードできょうだい学年が親睦を深められ、阿佐中吹奏樂部の演奏が聴けたことは、コロナ禍にあって大きな一步だったと思っています。少しずつ、子供たちが楽しみにしている行事が再開できるようになつてうれしいです。